

令和 8 年 度

学 生 募 集 要 項

(学 校 案 内 を 含 む)

推薦選抜	Web出願エントリー期間	令和7年12月 1日(月)～12月18日(木)
	出願書類受付期間	令和7年12月15日(月)～12月18日(木)
	面 接 日	令和8年 1月10日(土)
	合格内定者発表	令和8年 1月16日(金)
	入学確約書提出期限	令和8年 1月23日(金)
学力選抜	Web出願エントリー期間	令和8年 1月 5日(月)～ 1月22日(木)
	出願書類受付期間	令和8年 1月19日(月)～ 1月22日(木)
	検 査 日	令和8年 2月 8日(日)
	入学確約書提出期限	令和8年 2月24日(火)
特別 帰国 生徒 選抜等	Web出願エントリー期間	令和8年 1月 5日(月)～ 1月22日(木)
	出願書類受付期間	令和8年 1月19日(月)～ 1月22日(木)
	検 査 日	令和8年 2月 8日(日)
	入学確約書提出期限	令和8年 2月24日(火)
合 格 者 発 表		令和8年 2月17日(火)
入 学 説 明 会		令和8年 3月10日(火)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

有明工業高等専門学校

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
 電 話 0944-53-8622
 F A X 0944-53-8862
 ホームページ <https://www.ariake-nct.ac.jp/>

目 次

I	アドミッションポリシー（学生受け入れ方針）	1
	選抜区分	1
	募集人員	1
	求める学生像	1
	入学者選抜の基本方針	1
A	推薦選抜	2
B	学力選抜	5
C	帰国生徒等特別選抜	8
II	検査会場案内図	10
III	学力選抜における最寄り地等受験制度について	11
IV	追試験について	11
V	出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について	
	1 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出上の注意事項	12
	2 出願書類記入要領	12
	3 入学者選抜における障害等を理由とした合理的配慮の提供について	13
	4 入試成績開示について	14
	個人情報保護について	14
VI	Web出願エントリーの流れ	16
VII	学校案内	17

I アドミッションポリシー(学生受け入れ方針)

選抜区分 選抜の区分は次のとおりです。

- A 推薦選抜
- B 学力選抜
- C 帰国生徒等特別選抜

募集人員

学 科	募集人員	備 考
創 造 工 学 科	200名	推薦選抜の募集人員は120名程度とし、帰国生徒等特別選抜の募集人員は若干名とします。

求める学生像

本校では、本科5年間と専攻科2年間を有機的に連携させた教育プログラムを通し、幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指します。特に、人の営みから発生する課題や自然災害などがもたらす課題など人類が直面する大きな課題の解決に率先して取り組み、現代社会が抱える様々な課題を解決できるとともに、未来へ希望をつなぐ技術を創成できる技術者の育成を図るため、本校では基礎学力のある中学校卒業生等で次のような人を求めています。

- 1) ものづくりに興味がある人
- 2) チャレンジ精神がある人
- 3) 他の人と協力して作業ができる人
- 4) 物事を粘り強くやり続けることができる人
- 5) 社会に貢献したいと考えている人

入学者選抜の基本方針

《求める学生像》に合致した人を入学させるために、入学者の選抜は「推薦による選抜」と「学力による選抜」及び「帰国生徒等特別選抜」の3つの方法で行います。

◇推薦選抜

中学校卒業見込みで、在籍する学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学することを確約できる人を出願の条件とします。在籍学校長から提出された推薦書と調査書により、優れた人物で技術者としての適性を有しているかを評価するとともに、ものづくりに興味があり、中学校生活などを通じて身につけたチャレンジ精神やコミュニケーション能力などを面接により評価し、その結果を総合して選抜します。

◇学力選抜

中学校を卒業した人又は卒業見込みの人を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、国語、及び社会の5教科)の結果により基礎学力を評価し、在籍(出身)学校長から提出された調査書において、本校の教育を受けるのに必要な素養を有しているかを評価し、その結果を総合して選抜します。

◇帰国生徒等特別選抜

帰国生徒等を出願の条件とします。学力検査(マークシート方式による理科、英語、数学、及び国語の4教科)において、基礎学力を評価し、また本校への適性を在籍(出身)学校長から提出された調査書及び面接から評価し、その結果を総合して選抜します。

A 推薦選抜

1 出願資格

- (1) 令和8年3月に中学校卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校修了見込み)の人、又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を修了見込みの人
- (2) 合格した場合、入学することを確約できる人
- (3) 下記条件を全て満たし、在籍学校長が責任をもって推薦できる人
 - ア 人物が優れていて、技術者としての適性が認められる人
 - イ 中学校における第2学年及び第3学年又はそれに該当する学年の5段階評定(絶対評価)による9教科の学習成績の合計が72以上の人

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和7年12月1日(月)から12月18日(木)まで
出願書類 受付期間	令和7年12月15日(月)から12月18日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(簡易書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、本要項16ページ「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注) 手数料はクレジットカード払い・ペイジー(ネットバンキング)払いの場合514円、ペイジー(金融機関ATM)払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」(12ページ以降)をよく読んで作成し、在籍学校を経て本校学生課教務係へ期日までに到着するように郵送提出してください。出願書類は、任意の封筒(角形2号)へ入れ郵送提出してください。

なお、在籍学校で複数人の志願者がいる場合は、志願者ごとに次の出願書類等を①～⑤の順にそろえ、クリップ留めのうえ、必ずまとめて一つの封筒で郵送提出してください。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和7年12月22日(月)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係にお問い合わせください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。(宛名票と切り離してください) 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無マスク・無背景のものとします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③申込内容確認書	Web出願サイトから印刷してください。

在籍学校が作成	④推薦書	本校所定の推薦書様式を用い、様式内の「記入要領」に従って在籍学校長が作成してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	⑤調査書	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず12ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。

4 推薦選抜の方法

入学者の選抜は、推薦書、調査書及び面接の結果を総合して行います。

(1) 推薦書

在籍学校長から提出された推薦書は面接の際に使用します。

(2) 調査書

在籍学校長から提出された調査書により審査します。

調査書の配点は中学校における第2学年及び第3学年の5段階評定による9教科の学習成績の合計とします。

(3) 面接

個人面接とし、一人につき15分程度で行います。

(4) 配点

調査書	面接点	合計
90点	30点	120点

5 面接の日時・場所

面接日時	令和8年1月10日(土) 9:30～/13:00～
場 所	有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150

☆面接会場は、本校(有明高専)のみです。

6 面接当日の注意事項

- (1) 面接当日(1月10日(土))の集合時間・場所については、Web出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでお知らせします。令和8年1月6日(火)を過ぎても案内メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) Web出願サイトのマイページから印刷した受験票を必ず持参してください。受験票は令和8年1月7日(水)よりマイページから印刷可能です。受験番号は受験票印刷時に確認できます。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受験のための宿舍の斡旋は行っていません。

7 選抜結果の通知

選抜の結果は、**令和8年1月16日(金)**に受験者及び在籍学校長に文書(選抜結果通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10:00頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格内定者の受験番号を掲載します。正式には合格内定通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、**令和8年1月23日(金)16:00まで(必着)**に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(簡易書留)してください。原則として**郵送(簡易書留)のみとしますが**、やむを得ず持参する場合も、上記締切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、問い合わせには応じられません。

9 推薦選抜に不合格となった場合の取扱い

注) Web出願サイトでの推薦選抜出願の際に「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の受験も希望した人に限ります。

推薦選抜を受験し、不合格となった場合は、「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の志願者となります(Web出願時の希望者に限る)。この場合、**新たな出願手続きや入学検定料の納付は必要ありません**。ただし、「帰国生徒等特別選抜」にて受験を希望する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和7年11月21日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

また、学力検査当日(令和8年2月8日(日))は、**推薦選抜受験時の受験票を持参してください**。

10 合格者発表

令和8年2月17日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10時00分頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

11 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、令和8年3月10日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

B 学力選抜

1 出願資格

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了した)人又は令和7年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた人(学校教育法施行規則第95条に該当する人)

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和8年1月5日(月)から1月22日(木)まで
出願書類 受付期間	令和8年1月19日(月)から1月22日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(簡易書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、**本要項16ページ**「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注)手数料はクレジットカード払い・ペイジー(ネットバンキング)払いの場合514円、ペイジー(金融機関ATM)払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」(12ページ以降)をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ期日までに到着するように郵送提出してください。出願書類は、**任意の封筒(角形2号)**へ入れ郵送提出してください。

なお、在籍(出身)学校で複数人分をまとめて一つの封筒で郵送提出する場合は、**志願者ごとに次の出願書類等を①～④の順にそろえ、クリップ留めしてください。**

また、高等学校その他諸学校に在学中の志願者は、学校長の受験許可証(様式任意)も添えてください。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和8年1月26日(月)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。(宛名票と切り離してください) 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無マスク・無背景のものとします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③申込内容確認書	Web出願サイトから印刷してください。

在籍 (出身)	④調査書	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず12ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。
------------	------	---

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、調査書及び学力検査の結果を総合して行います。

配点

学力検査(各教科100点満点)及び調査書の配点は次のとおり行います。

理科	英語	数学	国語	社会	※調査書	合計
100点	100点	100点	100点	100点	270点	770点

※中学校から提出された調査書(第2学年及び第3学年の5段階評定による9教科の学習成績の合計)の3倍

- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、**理科、英語、数学、国語及び社会の5教科**について実施します。

5 学力検査の日時・場所

令和8年2月8日(日) 場所：有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	検査室入室	8 : 30 ~ 8 : 50
	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数 学	11 : 50 ~ 12 : 40
	国 語	13 : 30 ~ 14 : 20
	社 会	14 : 40 ~ 15 : 30

6 学力検査当日の注意事項

- 検査当日(2月8日(日))の連絡事項については、Web出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでお知らせします。令和8年1月30日(金)を過ぎても案内メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。
- 学生課前の掲示等を確認して、**8 : 50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8 : 30から入室できます。
- 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- Web出願サイトのマイページから印刷した受験票、筆記用具及び弁当を持参してください。
受験票は令和8年1月30日(金)よりマイページから印刷可能です。
受験番号は受験票印刷時に確認できます。
- 上履きは必要ありません。
- 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム及び腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。
腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月8日(日))17 : 00以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和8年2月17日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10:00頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和8年2月24日(火)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(簡易書留)してください。原則として郵送(簡易書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

書類到着の有無等、問い合わせには応じられません。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、令和8年3月10日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

C 帰国生徒等特別選抜

1 出願資格

帰国生徒（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の人で、令和6年4月以降の帰国者）等で、次のいずれかに該当する人としてします。

- (1) 中学校を卒業した(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了した)人又は令和8年3月に中学校を卒業見込み(中等教育学校前期課程又は義務教育学校を修了見込み)の人
- (2) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)した人又は令和8年3月に卒業(修了)見込みの人
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程(学校教育法施行規則第95条第2項)を卒業(修了)した人又は令和8年3月に卒業(修了)見込みの人
- (4) その他本校において、中学校卒業と同等以上の学力があると認めた人

入学を志願する人は、出願資格等を確認しますので、必ず、令和7年11月21日(金)16:00までに本校学生課教務係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて「Web出願エントリー」を行った後、写真票、推薦書等の必要書類を本校へ期日までに到着するように郵送提出する「出願書類郵送提出」をもって完了します。

・Web出願エントリー及び出願書類受付期間

Web出願 エントリー期間	令和8年1月5日(月)から1月22日(木)まで
出願書類 受付期間	令和8年1月19日(月)から1月22日(木)16:00まで(必着) <u>原則として郵送(簡易書留)のみとします。</u> <u>書類到着の有無等の問い合わせには応じられません。</u>
郵 送 先	〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150 有明工業高等専門学校 学生課教務係

3 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出

(1) Web出願エントリー

本校ホームページからWeb出願サイトへアクセスし、**本要項16ページ**「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付のうえ、エントリーしてください。

注) 手数料はクレジットカード払い・ペイジー（ネットバンキング）払いの場合514円、ペイジー（金融機関ATM）払いの場合440円を予定しています。変更の可能性がありますのでWeb出願サイトで確認してください。

(2) 出願書類郵送提出

Web出願エントリー完了後、次の表の書類を「出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について」(12ページ以降)をよく読んで作成し、在籍(出身)学校を経て本校学生課教務係へ郵送提出してください。ただし、出願資格の(2)に該当する人は、各自郵送提出してください。

出願書類は、任意の封筒（角形2号）へ入れ郵送提出してください。

なお、外国の学校又は機関が作成した書類については、必ず日本語訳を添付してください。

必要書類を期日までに郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスに提出書類受領メールが届きます。令和8年1月26日(月)を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。

出願書類等		摘 要
志願者が作成	①写真票	Web出願サイトに顔写真データをアップロードしたうえで、マイページから印刷し、提出してください。(宛名票と切り離してください) 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面・上半身・脱帽・無マスク・無背景のものとしてします。
	②入学志望理由書	本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。
	③海外在住状況説明書	本校所定の様式(ホームページ参照)に、必要事項を記入してください。
	④申込内容確認書	Web出願サイトから印刷してください。

在籍(出身)学校が作成	⑤調査書 (成績証明書・卒業証明書等)	本校所定の調査書様式を用い、作成にあたっては、必ず12ページを参照してください。 様式は本校ホームページ(https://www.ariake-nct.ac.jp/)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。 注) A4サイズ1枚で作成してください。 また、出願資格の(2)に該当する人(海外の現地校及び国際学校を卒業した人及び卒業見込みの人)は、当該学校が発行した卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
-------------	------------------------	---

4 学力選抜の方法

- (1) 入学者の選抜は、学力検査、調査書及び面接の結果を総合して行います。

配点

学力検査(各教科100点満点)の配点は次のとおり行い、本校で学んでいく上での適性を有するかを調査書と面接結果により判定します。

理科	英語	数学	国語	合計
100点	100点	100点	100点	400点

- (2) 学力検査はマークシート方式による試験とし、**理科、英語、数学及び国語の4教科**について実施します。
- (3) 個人面接とし、一人につき15分程度で行います。

5 学力検査及び面接の日時・場所

令和8年2月8日(日) 場所：有明工業高等専門学校 大牟田市東萩尾町150	検査室入室	8 : 30 ~ 8 : 50
	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数 学	11 : 50 ~ 12 : 40
	国 語	13 : 30 ~ 14 : 20
	面 接	14 : 40 ~

☆検査会場は、本校(有明高専)のみです。

6 学力検査当日の注意事項

- 検査当日(2月8日(日))の連絡事項については、Web出願サイトに登録されたメールアドレスにメールでお知らせします。令和8年1月30日(金)を過ぎても案内メールが届かない場合は本校学生課教務係に問い合わせてください。
- 学生課前の掲示等を確認して、**8 : 50までに**指定された検査室に入室してください。
検査室は8 : 30から入室できます。
- 検査開始後20分以内に検査室に到着した場合、その教科の受験は認めますが、原則として検査時間の延長は行いません。
- 検査開始後20分を経過した後に検査室に到着した場合は、原則としてその教科の受験を認めません。
- 検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室することはできません。
- Web出願サイトのマイページから印刷した受験票、筆記用具及び弁当を持参してください。
受験票は令和8年1月30日(金)よりマイページから印刷可能です。
受験番号は受験票印刷時に確認できます。
- 上履きは必要ありません。
- 検査室では、黒鉛筆(HB)、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム及び腕時計(時計機能のみ)以外は使用できません。解答用紙には黒鉛筆(HB)を使用し、シャープペンシルはメモや計算を行うときに使用してください。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は切って、カバンの中にしまってください。
腕時計型や眼鏡型などのウェアラブル端末も身につけておくことはできません。
- 「国語」の検査終了後は、面接会場に案内しますので、荷物を持って、14 : 30までに学生課前に移動してください。
- 駐車場の確保が難しいので、できるだけ公共の交通機関を利用してください。
- 受験のための宿舎の斡旋は行っていません。

7 解答の公表

検査問題の解答は、学力検査当日(2月8日(日))17:00以降に、高専機構のホームページ(https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/kosen_navi.html)で公表します。

8 合格者発表

令和8年2月17日(火)に合格者本人にのみ文書(合格通知書)で通知(当日発送)します。

また、同日10:00頃に本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内」に合格者の受験番号を掲載します。正式には合格通知書で確認してください。

結果等、問い合わせには応じられません。

9 入学確約書の提出

合格通知を受けた人は、令和8年2月24日(火)16:00まで(必着)に、学生課教務係へ「入学確約書」を郵送(簡易書留)してください。原則として郵送(簡易書留)のみとしますが、やむを得ず持参する場合も、上記締切りまでに提出してください。なお、期限内に「入学確約書」が提出されない場合は、入学の意志がないものとして取り扱います。

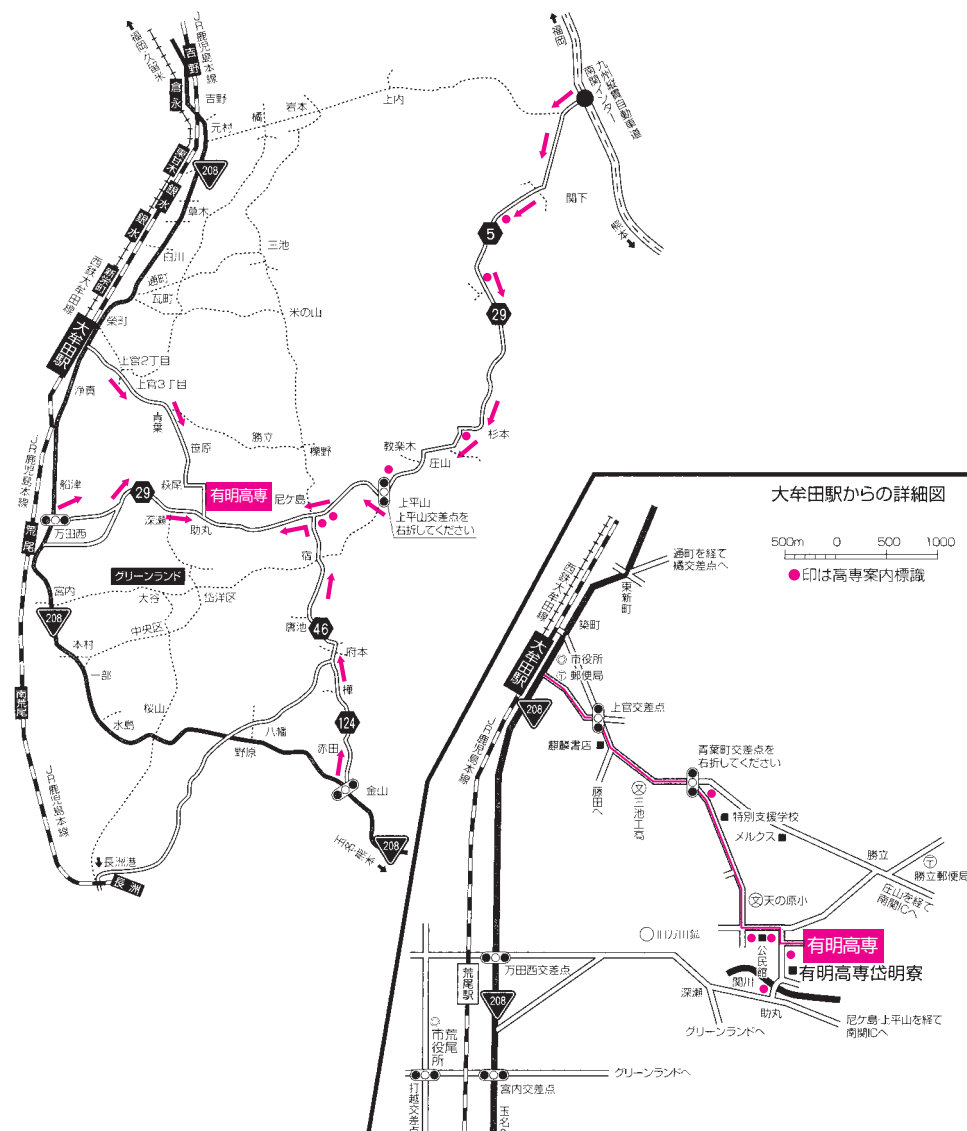
書類到着の有無等、問い合わせには応じられません。

10 入学手続

「入学確約書」を提出した人は、令和8年3月10日(火)に本校で入学説明会を実施しますので、保護者同伴で出校してください。詳細は、合格通知書に同封する「入学説明会の実施について」でお知らせします。

なお、当日出校しない場合は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

Ⅱ 検査会場案内図



Ⅲ 学力選抜における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験者は本校以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないことがありますので、有明高専に出願予定の受験者で、学力検査において本校以外の会場で受験したい場合は、有明高専のホームページ上の入力フォームから申請してください。

「推薦選抜」及び「帰国生徒等特別選抜」は、本制度の対象外です。
申請期間締切り後については、原則申請を受け付けません。

最寄り地等受験制度 会場一覧

申請期間

令和7年11月4日(火)から令和8年1月22日(木)まで

※会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないことがありますので、できるだけ早めに申請をしてください。

最寄り地等受験制度 会場一覧(高専機構ホームページ)

下記URL又は右記QRコードよりご確認ください。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



申請の結果、最寄り地等受験制度を利用することとなった場合は、高専機構ホームページの「会場一覧」を参照してWeb出願サイトでの受験地選択時に「最寄り地等」を選択してください。

Ⅳ 追試験について

推薦選抜、学力選抜又は帰国生徒等特別選抜の本試験を受験できなかった場合、次に掲げる者を対象に追試験を実施します。

- (1) 学校保健安全法施行規則(昭和33年文科省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
- (2) その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

本試験を受験できないと分かった時点で、必ず、下記問い合わせ先に連絡してください。

本試験当日に発熱、咳等の症状があり、感染症等に罹患している疑いがある場合は、検査会場には来ずに、検査開始時間前までに、下記問い合わせ先に連絡してください。

なお、**追試験を受験する場合は**、当日若しくは後日、必要に応じて医療機関等を受診し、下記問い合わせ先に、**追試験受験申請書を提出してください**。様式は、本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」に掲載しています。

問い合わせ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校 学生課教務係

住 所 〒836-8585
福岡県大牟田市東萩尾町150
電 話 0944-53-8622
FAX 0944-53-8862
e-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

V 出願上の注意事項及び出願書類記入要領等について

1 Web出願エントリー及び出願書類郵送提出上の注意事項

- (1) 本冊子16ページ「Web出願エントリーの流れ」や本校ホームページの「Web出願サイトの使い方」を参考にWeb出願エントリーしてください。
- (2) 志願者本人のみではなく、必ず保護者や中学校等が内容を確認してWeb出願エントリーをしてください。原則、エントリー後の内容変更は認められません。
- (3) Web出願システム上で住所を入力する際にはマンション・アパート名、部屋番号まで記入してください。受験に関する連絡等は原則として住所欄に記入された住所宛に行いますので、郵便物が確実に届くように正確に記入してください。
- (4) Web出願システム上で「**学力選抜の最寄り地等受験会場**」を選択できるのは、**事前相談をした人のみ**です。
- (5) Web出願エントリーを行う環境がない場合や、出願書類を印刷する環境がない場合は、在籍する学校に相談してください。対応が難しい場合は、推薦選抜に関しては令和7年12月5日(金)までに、学力選抜・帰国生徒等特別選抜に関しては令和8年1月9日(金)までに、本校学生課教務係に相談してください。
- (6) 出願書類の受け付けは原則として**郵送(簡易書留)のみ**とします。**必要書類を郵送提出し出願が完了すると、Web出願サイトで登録したメールアドレスへ定められた期日までに提出書類受領メールが届きます。**また、出願書類等の配達状況は、お持ちの引受番号を用いて、郵便局のホームページから確認できます。**電話等による問い合わせには応じられません。**
- (7) 出願手続き後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。
- (8) 出願書類等に不備があれば受け付けできません。また、虚偽の記入があれば、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (9) 出願に際して不明な点があれば、本冊子裏表紙に記載の問い合わせ先へ連絡してください。
- (10) 推薦選抜に不合格となった場合、Web出願サイトでの推薦選抜出願時に「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」の受験も希望した者に限り、「学力選抜」又は「帰国生徒等特別選抜」を受けることができます。その際は、新たな出願手続きは必要ありません。また、受験票は推薦選抜と同じものを使用します。
- (11) 納付された入学検定料は、返還できません。ただし、下記返還要件のどちらかに該当する場合は、納入済みの入学検定料を返還します。要件に該当する場合は、別途様式(本校ホームページ参照)に必要な事項を記入後、出願予定の選抜試験の願書受付期間終了後に学生課教務係まで速やかに連絡願います。**注) 返還の際の手数料は返還希望者に負担いただきます。**

- ① Web出願エントリーにて入学検定料を振り込んだが本校に出願書類を提出しなかった場合。
 - ② 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合。

2 出願書類記入要領

- ・ 次の記入要領をよく読み、記入の際は黒の万年筆か油性ボールペンを必ず用い、楷書で正確に記入してください。フリクションボールペン等の消せるボールペンでの記入は書類不備となり、受け付けできません。
- ・ ※印欄は記入しないでください。

入学志望理由書

本校所定の様式を用い、必要事項を志願者本人が自筆で記入してください。志望理由は複数選択して構いません。

様式は本校ホームページ(<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内>本科入学試験(中学生)」から取得してください。

調査書作成上の注意

生徒指導要録に基づき下記のことを遵守のうえ、作成してください。

- (1) 本校所定の様式を使用し、A4サイズ1枚で作成してください。様式は、本校ホームページ

- (<https://www.ariake-nct.ac.jp/>)の「入学案内＞本科入学試験(中学生)」に掲載しています。
- (2) 志願者氏名は、戸籍のとりの字体とし、パソコン等で入力できない場合は手書きしてください。
- (3) 推薦選抜志願者においては、第2学年及び第3学年の評定値の合計が2ページに記載の出願資格を満たしているか確認してください。

合格後に、生徒指導要録を提出する必要はありません。

3 入学者選抜における障害等を理由とした合理的配慮の提供について

有明工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、下記の期日を目安に早めにご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、下記の期日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

なお、入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等学校、特別支援学校高等部等の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」をされることをお勧めします。入試後又は入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談期日 (目安)

令和7年11月7日(金)まで

4 入試成績開示について

学力選抜の受験者が希望する場合、次のように入試成績の開示を行います。申請手続きによる手数料の徴収はありません。

(1) 申請者

「学力選抜」の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

- ① 学力検査の科目別得点
- ② 総得点(学力検査の得点と調査書の評価点の合計点)
- ③ 合格最低総得点

(3) 申請期間

令和8年2月18日(水)から令和8年4月30日(木)まで
(受付時間は、土・日・祝日を除く平日の9:00～16:45)

(4) 提出先

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校 学生課教務係

(5) 申請に必要な書類等

① 入試成績開示申請書	本校ホームページの「入試情報」からダウンロードできます。
② 本人確認書類	生徒手帳の写し等。「学力選抜」時に使用した受験票も可。
③ 返信用封筒(長型3号)	入学願書に記載の郵便番号・住所と本人氏名を明記の上、 <u>320円分の切手を貼り付けてください。</u> <u>注) 令和7年4月現在の料金のため、郵便料金改定があった場合は、改定後の金額分の切手を貼り付けてください。</u>

(6) 申請方法

申請は、上記(5)の書類等を、受験者本人が窓口 directly 提出するか、学生課教務係に郵送してください。

(7) 開示方法

本校所定の様式により、申請の際に提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。
(発送は準備が整い次第行いますが、2週間程度日数がかかる場合があります。)

個人情報の保護について

入学志願者から提出された関係書類に記載されている情報及び選抜に用いた成績・評価など取得した個人情報は、入学者選抜の資料としての利用及び次の目的以外には使用しません。

- (1) 入学後の教育・指導及び緊急連絡先
- (2) 入学料・授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

出願書類確認表

必要書類の詳細等については本要項内の該当ページを御確認ください。

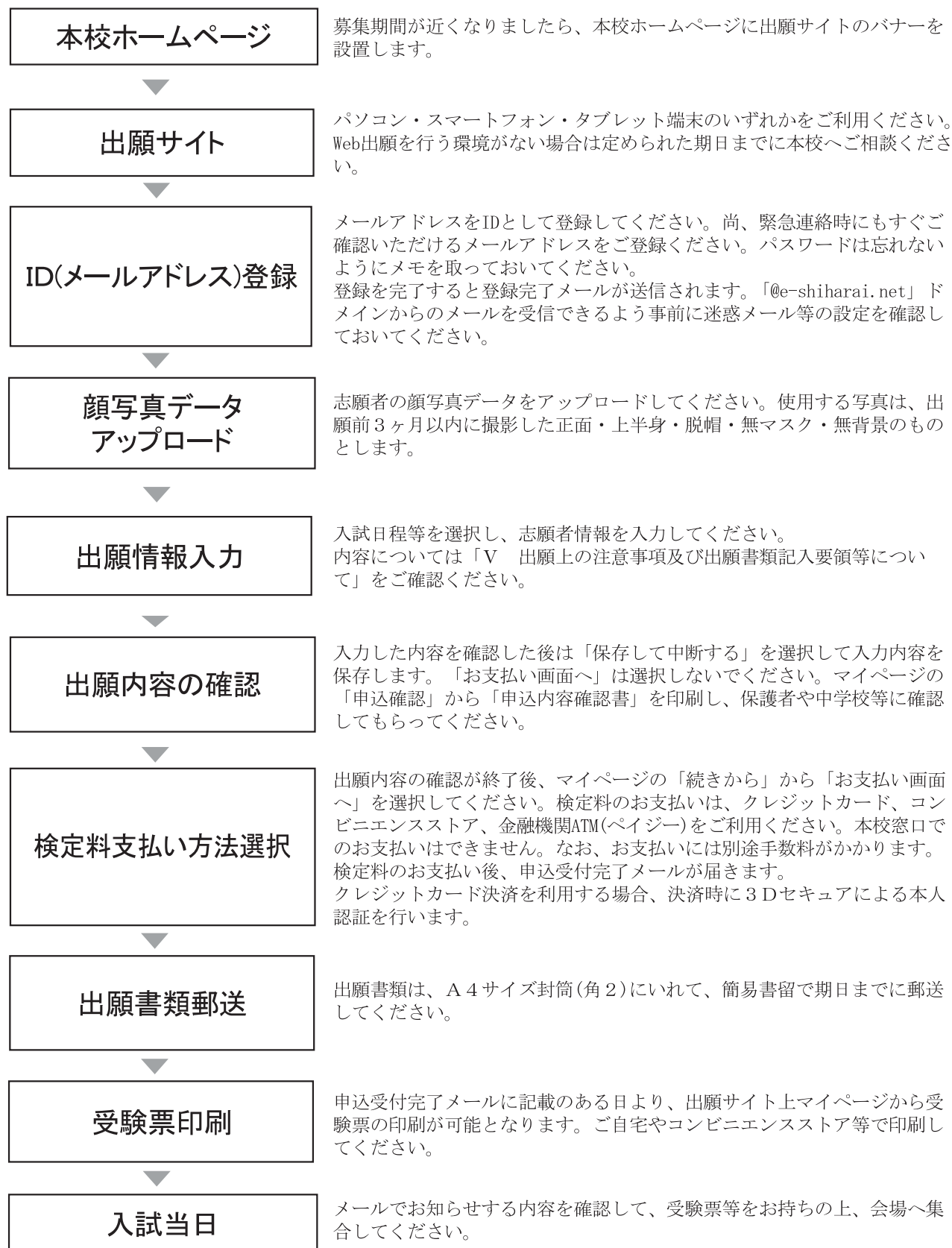
様式名	注意事項	推薦選抜	学力選抜	帰国生徒等 特別選抜
写真票	Web出願サイト から印刷 宛名票と切り離す こと	○必須	○必須	○必須
申込内容確認書	Web出願サイト から印刷	○必須	○必須	○必須
入学志望理由書	本校所定の様式 黒か青の油性ボー ルペンを使用し、 志願者本人が記載	○必須	○必須	○必須
推薦書	本校所定の様式 在籍学校が作成	○必須	× 不要	× 不要
調査書	本校所定の様式 在籍学校が作成	○必須	○必須	○必須
海外在住 状況説明書	本校所定の様式	× 不要	× 不要	○必須

※令和7年度入学者選抜から評定一覧表の提出は不要となりました。

Web出願エントリーの流れ

Web出願にあたり、以下の内容をご確認頂くとともに、本校ホームページの「Web出願の使い方」をご参照ください。

- ・募集要項の内容に関するお問合せ先：本校学生課教務係
- ・Web出願システムに関するお問合せ先：出願サイト内右下の「お問合せ先」→「システム・操作に関するお問合せ」に記載のある連絡先へご連絡ください。



VII 学校案内

本校は昭和38年に創設され、中学卒業者を対象とした5年制の国立高等教育機関です。各学年の定員は200名で、学生総定員は1,000名です。卒業生は9,275名にのぼり、各分野において広く社会の期待に応えて活躍しています。高専を卒業すると、「準学士」という称号が授与されます。

また、高専5年間の教育課程の上に、より高度な専門知識と技術を教授し、創造的な研究開発や先端技術に対応できる人材を育成するため、平成13年に2年制の専攻科課程が設置されました。専攻科課程を修了すれば、大学改革支援・学位授与機構から「学士」の学位を取得できます。

1 校訓：「進取創造」「和神養素」「友愛協調」

「進取創造」：新たな価値を創造する能力を身につけ、社会や技術の変化に対応できる自己啓発・向上能力に富み、国際社会で活躍できる実践的技術者の育成を目指すこと

「和神養素」：平素から落ち着いて勉学に励み、幅広い工学基礎と豊かな教養を身につけ、一人ひとりが、多様な個性・能力を伸ばし、自主的に学んでいくことができる実践的技術者の育成を目指すこと

「友愛協調」：個人としての責任を果たし、個人や社会の多様性を尊重し、お互いに支え合い、社会に参画することができる人材及び学際的技術分野で活躍するのに十分に優れた協同活動能力をもつ実践的技術者の育成を目指すこと

2 教育理念と学習・教育到達目標

有明高専では教育理念として「幅広い工学基礎と豊かな教養を基盤に、創造性、多様性、学際性、国際性に富む実践的な高度技術者の育成を目指す」と定めています。この教育理念にしたがって、人に優しい、自然と共存できる技術の開発に携わり、環境問題・食糧問題・エネルギー問題・自然災害問題・高齢化社会問題・都市問題など今日的な諸課題について柔軟に対応できる技術者を育成することを目指しています。そのために以下の学習・教育到達目標を掲げています。

学習・教育到達目標

（A）豊かな教養と国際性

(A-1) 考察力：地球的視野から物事を多面的に理解できること

(A-2) 倫理観：社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること

(A-3) コミュニケーション能力：適切かつ円滑に読解・表現ができること

（B）専門知識と学際性

(B-1) 基礎知識：専門分野の基礎となる内容を理解していること

(B-2) 専門知識：専門分野の内容を理解していること

(B-3) 実践力：実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること

(B-4) 学際的知識：様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野をもっていること

（C）創造性とデザイン能力

(C-1) 課題探究力：自ら課題を発見し、その本質を理解できること

(C-2) 課題解決力：身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること

3 創造工学科の養成する人材像

1) 幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた技術者

2) 専門工学に関する高度な知識と創造性に富み、実践力を身につけた技術者

3) 自己啓発・向上能力に富み、「ものづくり」を通して社会の発展に貢献できる技術者

4) 多様な価値観を理解し、学際的な技術分野で活躍できる技術者

5) 国際社会で活躍できる広い視野と教養をもつ技術者

4 各系・コースの養成する人材像

創造工学科は、エネルギーコース、応用化学コース、環境生命コースからなる環境・エネルギー工学系及びメカニクスコース、情報システムコース、建築コースからなる人間・福祉工学系の2系・6コースで構成されています。

専門分野は入学してから決めることができます。入学後の1年半の間は共通教育期間で、2年生後期から専門の6コースに分かれます。

(1) 環境・エネルギー工学系

自然と向き合い、環境問題、エネルギー問題及び食糧問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・エネルギーコース

- 1) エネルギー関連工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) エネルギーの発生・変換に関する知識と技術を駆使し、持続可能な社会を築くために貢献できる実践的技術者の育成
- 3) エネルギー生産と消費の現状に関する知識を身につけ、エネルギー問題などの世界的社会ニーズに対応できる技術者の育成

・応用化学コース

- 1) 応用化学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 自然環境の諸課題に対する化学の役割を認識し、これらの解決に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 化学に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、環境問題などの地球規模の社会ニーズに対応できる技術者の育成

・環境生命コース

- 1) 環境工学や生命工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 生体分子及び生命現象を理解し、その知識を利用することでさまざまな地球環境問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 環境や生命に関連する幅広い工学基礎知識を身につけ、食糧問題などの多様化する社会ニーズに対応できる技術者の育成

(2) 人間・福祉工学系

人々の生活の質の向上を目指して、都市問題、高齢化社会問題などの諸課題に取り組む技術者の育成

・メカニクスコース

- 1) 機械工学に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 人間社会と知能機械の共存による福祉社会の実現を認識し、インテリジェントな機械技術を駆使して社会問題に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 機械工学に関連する福祉工学やエレクトロニクスの基礎知識を身につけ、高齢化社会問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

・情報システムコース

- 1) 情報システムに関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 情報システムの構築を通して人々の生活の質の向上に貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 情報システムとその周辺分野の知識を身につけ、人間社会の情報通信技術ニーズに対応できる技術者の育成

・建築コース

- 1) 建築に関する基礎学力及び基礎技術力をもつ技術者の育成
- 2) 建築学と人間社会の関連を認識し、安全で、豊かで、魅力的な人々の生活環境を創造することに貢献できる実践的技術者の育成
- 3) 建築学と関連工学分野の知識を身につけ、都市問題などの地域社会ニーズに対応できる技術者の育成

5 教育課程

授業科目は、一般科目と専門科目に分かれており、以下のとおり予定しています。

一般科目		専 門 科 目					
必修科目	文 学 I	共通	工学基礎Ⅰ	工学基礎Ⅱ	工学基礎Ⅲ	情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ
	文 学 II		地 元 学	製 図	応用数学Ⅰ	応用数学Ⅱ	応用物理学
	文 学 III		技術者倫理	創造工学実験実習	専門基礎演習	専門創造演習	創造設計基礎演習
	日本語本		アントレプレナーシップ入門	課題研究	卒業研究Ⅰ	卒業研究Ⅱ	
	日本語コミュニケーション	環 境 ・ エ ネ ル ギ ー 工 学 系			人 間 ・ 福 祉 工 学 系		
	基礎解析学	環境・エネルギー工学概論	環境工学	エネルギー工学	高齢者福祉論	福祉人間工学	情報福祉工学
	基礎解析学Ⅰ	エネルギーコース	応用化学コース	環境生命コース	メカニクスコース	情報システムコース	建 築 コ ー ス
	基礎解析学Ⅱ	基礎電気回路	化学基礎	分析化学	機械基礎製図Ⅰ	プログラミングⅠ	住 環 境 計 画
	代数・幾何Ⅰ	電気回路Ⅰ	分析化学Ⅰ	化学基礎	機械基礎製図Ⅱ	プログラミングⅡ	建 築 計 画 Ⅰ
	代数・幾何Ⅱ	電気回路Ⅱ	アカデミックスキル	基礎生物学	ものづくり基礎Ⅰ	アルゴリズムⅠ	建 築 計 画 Ⅱ
	統計学	基礎電気磁気学	無機化学Ⅰ	無機化学Ⅱ	ものづくり基礎Ⅱ	アルゴリズムⅡ	福 祉 環 境 計 画
	基礎物理学Ⅰ	電気磁気学Ⅰ	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ	機構と要素	離散数学Ⅰ	日 本 建 築 史
	基礎物理学Ⅱ	電気磁気学Ⅱ	物理化学Ⅰ	物理化学Ⅱ	材料学Ⅰ	離散数学Ⅱ	西 洋 建 築 史
	理科基礎	電気電子計測	化学工学基礎	化学工学基礎	材料力学Ⅰ	数値計算法Ⅰ	都 市 計 画
	化学Ⅰ	電気電子材料	生物化学Ⅰ	生物化学Ⅱ	熱力学	システムプログラム	近 代 建 築 史
	化学Ⅱ	制御工学Ⅰ	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅲ	水力学	情報システム演習Ⅰ	建 築 環 境 工 学 Ⅰ
	地理学	制御工学Ⅱ	物理化学Ⅱ	無機化学Ⅱ	計測制御Ⅰ	情報システム演習Ⅱ	建 築 環 境 工 学 Ⅱ
	歴史学Ⅰ	電気電子設計	化学工学	物理化学Ⅱ	メカトロニクス基礎Ⅰ	情報システム演習Ⅲ	建 築 設 備 Ⅰ
	現代社会Ⅰ	エネルギー工学演習	無機化学Ⅱ	物理化学Ⅲ	材料学Ⅱ	情報システム演習Ⅳ	建 築 設 備 Ⅱ
	現代社会Ⅱ	エネルギー工学実験Ⅰ	生物化学Ⅱ	化学工学Ⅱ	材料学Ⅲ	電気電子工学基礎	構 造 力 学 Ⅰ
選択科目	日本史	エネルギー工学実験Ⅱ	有機化学Ⅲ	生物化学Ⅲ	材料力学Ⅱ	電気電子工学演習	構 造 力 学 Ⅱ
	保健体育Ⅰ	エネルギー工学実験Ⅲ	物理化学Ⅲ	生物反応工学	材料力学Ⅲ	論理回路	構 造 力 学 Ⅲ
	保健体育Ⅱ	電気機器	物理化学Ⅳ	生物工学基礎	機械要素設計	電気回路Ⅰ	材 料 力 学
	英語Ⅰ	エネルギー変換工学	材料化学	材料化学	機械力学	電気回路Ⅱ	鉄筋コンクリート構造Ⅰ
	英語Ⅱ	電力発生工学	機器分析学Ⅰ	微生物工学	流体力学	電子回路Ⅰ	鉄筋コンクリート構造Ⅱ
	英語Ⅲ	電力輸送工学	生物工学基礎	生物有機化学	基礎塑性力学	電子回路Ⅱ	鋼 構 造 Ⅰ
	英語Ⅳ	パワーエレクトロニクス	反応工学	生物物理化学	精密加工	半導体工学	鋼 構 造 Ⅱ
	英語Ⅴ	電子工学	微生物工学	プロセスシステム工学	溶融加工	電子工学実験Ⅰ	構 造 計 画
	英語コミュニケーションA	電子デバイス工学	プロセスシステム工学	生物工学	メカトロニクス基礎Ⅱ	電子工学実験Ⅱ	建 築 振 動 学
	英語コミュニケーションB	電子回路Ⅰ	生物工学	機器分析学Ⅰ	コンピュータ工学	電子工学実験Ⅲ	基 礎 構 造
	英語Ⅵ	電子回路Ⅱ	高分子化学Ⅰ	高分子化学Ⅱ	数値計算法	電気磁気学	建 築 構 造 法
	英語Ⅶ	情報処理Ⅰ	応用化学基礎実験	環境生命基礎実験	計測制御Ⅱ	情報処理システム	建 築 材 料 Ⅰ
	英語Ⅷ	情報処理Ⅱ	応用化学実験Ⅰ	環境生命実験Ⅰ	計測制御Ⅲ	コンピュータアーキテクチャⅠ	建 築 材 料 Ⅱ
	英語Ⅸ	情報処理Ⅲ	応用化学実験Ⅱ	環境生命実験Ⅱ	創造設計演習Ⅰ	コンピュータアーキテクチャⅡ	建 築 生 産
	英語Ⅹ	情報処理Ⅳ	応用化学実験Ⅲ	環境生命実験Ⅲ	創造設計演習Ⅱ	情報ネットワーク	建 築 法 規
	英語Ⅺ	情報処理Ⅴ	応用化学実験Ⅳ	環境生命実験Ⅳ	専門工学実験Ⅰ	組み込みシステム実験Ⅰ	建 築 材 料 実 験
	英語Ⅻ	情報処理Ⅵ	応用化学総合実験	生物工学実験	専門工学実験Ⅱ	組み込みシステム実験Ⅱ	建 築 実 験 実 習
	英語Ⅼ	情報処理Ⅶ			専門工学実験Ⅲ		建 築 設 計 演 習 Ⅰ
	英語Ⅽ	情報処理Ⅷ					建 築 設 計 演 習 Ⅱ
	英語Ⅾ	情報処理Ⅸ					建 築 設 計 演 習 Ⅲ
	英語Ⅿ	情報処理Ⅹ					建 築 設 計 演 習 Ⅳ
	英語ⅰ	情報処理Ⅺ					設 備 設 計 演 習
	英語ⅱ	情報処理Ⅻ					構 造 設 計 演 習
科目	日本語の表現技法Ⅰ	高 電 圧 工 学	電気工学基礎Ⅰ	電気工学基礎Ⅰ	工業英語	コンパイラ	空 間 デ ザ イン
	日本語の表現技法Ⅱ	エネルギー資源	電気工学基礎Ⅱ	電気工学基礎Ⅱ	伝熱工学	ソフトウェア工学	都 市 デ ザ イン
	文学特講Ⅰ	エネルギーシステム	機械工学基礎Ⅰ	機械工学基礎Ⅰ	流体工学Ⅰ	信号処理	ユニバーサルデザイン
	文学特講Ⅱ	エネルギー応用	機械工学基礎Ⅱ	機械工学基礎Ⅱ	電気電子工学Ⅰ	データベース	建 築 設 計 演 習 Ⅴ
	数学特講Basic	電気法	品質管理	品質管理	電気電子工学Ⅱ	人工知能	
	数学特講Advanced	デジタル回路	化学英語	酵素化学	メカトロニクス応用	情報理論Ⅰ	
	代数特講	信頼性工学	機器分析学Ⅱ	生態工学	システム制御工学	情報理論Ⅱ	
	複素関数	物理化学概論	環境化学Ⅰ	食品工学Ⅰ	内燃機関	数値計算法Ⅱ	
	ベクトル解析	熱力学	高分子化学Ⅱ	生物工学演習Ⅰ	生産システム工学	制御工学Ⅰ	
	物理学特講	内 燃 機	機能材料工学	生物工学演習Ⅱ		制御工学Ⅱ	
	化学特講	伝熱工学	工業材料	細胞生物学		通信工学	
	社会学特講	流体工学	応用化学演習Ⅰ	機器分析学Ⅱ			
	社会学Ⅰ	数値計算法	応用化学演習Ⅱ	環境化学			
	社会学Ⅱ	水力学	応用化学演習Ⅲ	遺伝子工学			
	歴史学Ⅰ	信号処理					
	国際文化						
	環境科学						
	地球環境						
	英語コミュニケーションⅠ						
	英語コミュニケーションⅡ						
	第二外国語						
	一般技術英語						
	体育A						
	体育B						
	体育Ⅲ						
	音楽・美術						
授業外科目		学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習	学 外 実 習

6 経費・免除制度・奨学金・学生寮

(1) 入学に要する諸経費

費 目	金 額	納付時期
(1) 入学料 納付金額	84,600円	2月下旬
(2) 教科書・教材・体操服等費用	約130,000円	入学説明会及び入学式当日
(3) 学生会入会金	2,000円	3月下旬(会費年額7,000円(予定額)は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(4) 後援会関係経費	12,000円	3月下旬(会費年額24,000円は、4月・10月と2回に分けて口座引落)
(5) 同窓会学生会員経費	15,000円	3月下旬

☆ 上記(1)の入学料は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

☆ 上記以外に「日本スポーツ振興センター保護者負担金」として年額1,550円(予定額)を4月に口座引落にて徴収します。

☆ 授業料は次のとおり予定されています。

年額 234,600円 (前期分117,300円、後期分117,300円)

☆ 合格通知書送付時に諸経費等が記載された入学のしおりを同封します。

(2) 入学料免除・徴収猶予制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者(学資負担者)が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額を免除すること、あるいは、その徴収を猶予することがあります。

(3) 就学支援金

1～3年生については、高等学校と同等の就学支援金制度(在籍36か月分)が適用されます。

ただし、就学支援金は学生又は世帯に交付されるものではなく、授業料から減額されるものです。

(4) 高等教育の修学支援制度

4年生以上の世帯の家計基準及び学力基準を満たす日本人学生を対象に、日本学生支援機構の給付奨学金に加え、授業料の減免による支援が実施されます。

(5) 授業料免除

授業料の各期の納付期限6月以内(新入学生は入学前1年以内)において、学資負担者が死亡した者又は風水害等の災害を受けた者について、授業料の納付が著しく困難であると認められる場合は、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額又は半額を免除することがあります。

(6) 奨学金制度

人物・学業成績ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難な学生に対し、申請に基づき選考のうえ、学資を貸与する又は給付する制度があります。下の表は日本学生支援機構の貸与奨学金を例に挙げています。

(令和7年度参考) 第一種奨学金(月額)

	自宅通学	自宅外通学
1～3学年	10,000円又は21,000円	10,000円又は22,500円
4・5学年	20,000円・30,000円・45,000円	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円

(7) 学 生 寮

令和7年4月現在、男子学生177名と女子学生84名が在寮しています。

寮費は食費を含み月額約53,000円、寄宿料は月額700円又は800円です。入寮希望者が収容可能人員を超えた場合は選考を行います。また、疾病その他の理由により寮での共同生活が困難であると認められる場合は入寮できないこともあります。

7 卒業後の進路

(1) 就職

本校は、昭和43年3月から卒業生を送り出し、多くの卒業生が産業界で活躍しています。
例年数多くの会社から求人があり、就職希望者の就職率は毎年100%です。

過 去 3 年 間 の 卒 業 生 の 主 な 就 職 先

エネルギーコース	応用化学コース 環境生命コース	メカニクスコース	情報システムコース	建築コース
ANA ラインメンテナンス株式会社 NEC プラントエンジニアリング株式会社 NTT アンロードエナジー株式会社 株式会社NTTデータフロンティア キヤノン株式会社 九州電力株式会社 京セラ株式会社鹿児島川内工場 株式会社クボタ JFE プラントエンジニアリング株式会社 SUBARU テクノ株式会社 住友電気工業株式会社 セイコーエプソン株式会社 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 中部電力株式会社 東海旅客鉄道株式会社 東京エレクトロン株式会社 東京ガス株式会社 TOTO株式会社 TOPPAN株式会社 株式会社ニコン 西日本旅客鉄道株式会社 パナソニック株式会社 株式会社日立ハイテク九州 富士電機株式会社 三菱重工株式会社 三菱電機ビルソリューションズ株式会社 株式会社明電舎 メタウォーター株式会社 安川オートメーションドライブ株式会社 ローム・アポロ株式会社	旭化成株式会社 株式会社旭製作所 ウヰリア・ジャパングループ 大阪シーリング印刷株式会社 関西電力株式会社 関東化学株式会社 京セラ株式会社 キリンビール株式会社 株式会社久原本家食品 株式会社KMバイオロジクス 株式会社坂本石灰工業所 沢井製薬株式会社 サントリー株式会社 株式会社資生堂 JASM株式会社 昭栄化学工業株式会社 千寿製薬株式会社 大日精化工業株式会社 千代田エクスワンエンジニアリング株式会社 DIC株式会社 DM 三井製糖株式会社 株式会社ディスコ 東京エレクトロン artience株式会社 日東電工株式会社 株式会社日本触媒 三井化学株式会社 株式会社ヤクルト本社 雪印メグミルク株式会社 株式会社レゾナック川崎事業所	西日本旅客鉄道株式会社 黒崎幡磨株式会社 本田技研工業株式会社 ダイキン工業株式会社 ENEOS株式会社 ファナック株式会社 株式会社安川電機 三菱電機株式会社 株式会社ブリヂストン 第一三共プロファーマ株式会社 味の素株式会社 関西電力株式会社 株式会社JALエンジニアリング 株式会社クボタ デンカ株式会社 川崎重工業株式会社 日産自動車九州株式会社 サントリー株式会社 株式会社三井三池製作所 スズキ株式会社 DMG 森精機株式会社 ヤンマー建機株式会社 新明和工業株式会社 パナソニックコネクト株式会社 JASM株式会社 株式会社ニコン	ANA コンポネントテクノス株式会社 株式会社FIXER 株式会社JMU システムズ KDDI エンジニアリング 株式会社NHK テクノロジーズ NTT コムエンジニアリング株式会社 株式会社NTT データ オムロンフィールドエンジニアリング株式会社 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 株式会社クレスコ 株式会社ジーダット 株式会社シティアスコム ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 ソフトバンク株式会社 株式会社トッパン・テクニカル・デザインセンター 株式会社ニコン パナソニックコネクト株式会社 株式会社ラック ローム・アポロ株式会社 株式会社安川電機 株式会社佐賀銀行 三菱電機エンジニアリング株式会社 西日本電信電話株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 大日本印刷株式会社 凸版印刷株式会社 日清紡マイクロデバイス株式会社 株式会社富士通ゼネラル 株式会社福岡銀行 木村情報技術株式会社	上村建設株式会社 株式会社大林組 北九州市役所 九州旅客鉄道株式会社 五洋建設株式会社 佐藤工業株式会社 清水建設株式会社 株式会社JR 西日本ビルト 住友不動産株式会社 住友林業ホームテック株式会社 株式会社エス・ス建築事務所 三建設備工業株式会社 大牟田市役所 鹿島建設株式会社 前田建設工業株式会社 株式会社竹中工務店 東京ガスネットワーク 東レ建設株式会社 戸田建設株式会社 トランスコスモス株式会社 株式会社横河ブリッジホールディングス 東亜建設工業株式会社 日軽パネルスシステム株式会社 福岡市役所 三菱地所プロパティマネジメント株式会社 株式会社梓設計 三井住友建設株式会社 JFE シビル株式会社 株式会社LIXIL 若築建設株式会社

(2) 進学

卒業後、更に研鑽を積むことを望む学生のために高専専攻科への進学や4年制大学3年次編入学の道が開かれています。

卒 業 生 の 主 な 進 学 先

進学年度 大学名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
有明高専専攻科	30	31	29	25	23
豊橋技術科学大学	6	2	8	8	3
長岡技術科学大学		1	1	2	4
九州大学	2	1	1	1	4
九州工業大学	7	4	5	5	3
佐賀大学	1	3	2		2
熊本大学	3	9	9	5	6
宮崎大学	1				1
鹿児島大学	1	2	1	1	1
大分大学			2		
東京農工大学	1		2		1
東京海洋大学	1				
東京工業大学	1				
千葉大学	1				
大阪大学			1		
東京都市大学					1
山口大学				1	1
神戸大学				1	

福 岡 大 学				1	
九 州 産 業 大 学					1
山 口 理 科 大 学					1
武 蔵 野 美 術 大 学					2
神 戸 芸 術 工 科 大 学					1

入試に関する問い合わせ、出願書類の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構
有明工業高等専門学校

学生課 教務係

電 話 0944-53-8622

FAX 0944-53-8862

E-mail gakkyo-staff@ml.ariake-nct.ac.jp

〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町 150

【請求方法】

レターパックライト（郵便番号・宛先を記入し必要部数を明記）を同封して申込んでください。

なお、レターパックライト 1 つにつき、募集要項を最大 5 部同封しますので、必要部数に合わせてレターパックを同封してください。

募集要項の内容に訂正があった場合、有明高専のホームページにおいて告知いたします。

最新の情報は有明高専のホームページを御確認いただきますようお願いいたします。